

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 日本を知る	日本の歴史A	高山有紀	1年次	春

授業のキーワード	歴史とは何か 社会体制の変動 価値観の変容
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	日本史の流れを概観しながらも、トピック別に歴史の様々な側面を学んでいきます。人間の思想、社会の変動に一定の法則を見出すことができるのかを考え、歴史を学ぶ意義についても再考します。
履修のアドバイス・ 前提科目等	本講では日本史全般を扱い、『日本の歴史 B』では思想史、文化史を中心に学習します。「日本の歴史 B」の履修の前提となる科目ではありません。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	はじめに	授業の進め方を説明します。日本史の学習体験に関するアンケートを行います。	第9講	近世②政治と改革	江戸の三大改革について学びます。
第2講	古代①中央と地方	大和朝廷による中央集権体制の形成について学びます。	第10講	近世③寺子屋と藩校	近世の教育事情について学びます。
第3講	古代②源氏と平氏	武士の社会的台頭、源平の争乱などについて学びます。	第11講	近・現代①廃藩置県と土地政策	地方自治、土地制度の改革について学びます。
第4講	中世①武家と公家	鎌倉武家政権と朝廷との関係について学びます。	第12講	近・現代②政治と社会	近代の政党の歴史を概観し、参政権について考えます。
第5講	中世②裁判と法	御成敗式目などの武家法と中世の人の法意識について学びます。	第13講	近・現代③家族と国家	敗戦とその後の日本社会の変化について学びます。
第6講	中世③貨幣と経済活動	貨幣と貿易のかかわりや、商人の活動について学びます。	第14講	まとめ	第8講～13講までの学習内容を補足し、総括します。
第7講	中間のまとめ	第2講から6講までの学習内容を補足し、総括します。	第15講	試験	
第8講	近世①キリスト教と仏教	江戸幕府による鎖国や宗教政策について学びます。	評 価 方 法		授業への取り組み30%、試験70%
備 考 (関連する資格・試験等)		留学生必修科目です。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
教科書は使用せず、必要に応じてプリントを配布します。			尾藤正英『日本文化の歴史』(岩波新書) 網野善彦『日本社会の歴史』上・中・下 (岩波新書) 宮地正人監修『日本近現代史を読む』(新日本出版社)		